

月刊

2014 年

キングラン

通信

4 月 5 月

合併特別号

～会長・原田邦夫 追悼特別号～



先代・原田邦夫の歴史、 キングラン東海の歴史。



原田 邦夫 はらだ くにお

キングラン東海創業者・享年 66 歳

2014年1月21日に他界したキングラン東海の創業者・原田邦夫は、1947年10月26日、愛知県宝飯郡（現豊川市）御津町にて原田家の長男として誕生します。大学を卒業後、インテリア製品の商社に勤め、実父の事故死をきっかけに帰郷。実父の経営していた工場を精算し、インテリア製品の卸売・内装工事を行う東邦ポリマー(株)を立ち上げました。その後、キングランのカーテン・メンテナンส์・リースの事業に出会い、1980年、キングラン



▲品質にこだわりの強かった先代。

自社設備による品質追求が始まります。

東海(株)を設立。愛知・静岡エリアを中心に、持ち前の積極性と営業力を活かして、まだ世に無かったカーテンリースのシステムを広げていきます。1994年、念願の豊川本社ビルを新築。自社のクリーニング設備を持ち、品質向上と共に次第に実績と信頼を積み重ね、ついには300件を



▲愛知県豊川市国府町の事務所にて。

営業に実務に奔走していました。



▲年に一度の忘年会・社員旅行では、若手

ベテラン問わず盛り上がるしつらえを。

仕事に妥協せず、常に厳しさを持っている一方、遊ぶ時は遊ぶ。皆で盛り上がるのが

仕事も遊びも、真剣に。



▲自社縫製工場もでき、社員も 40 名

を超え、ほぼ現在の体制が整います。

超えるお客様にサービスを導入して頂くまで至りました。

好きでした。社内行事も皆が楽しめるよう真剣にしつらえを考えてくれました。

プライベートではハワイが大好きで、年に2〜3回はハワイ旅行に出かけました。代表交代後、孫と一緒に三家族でハワイを旅したこともあり、病気になった後はなかなか旅行もゴルフも機会が減ってしまいましたが、大好きな孫とハワイ旅行に行けたのは良い思い出になったのではないかと思います。家族旅行でも周囲を楽しませることに真剣。仕事も遊びもとことんやる。それが先代らしい一面だったと思います。



▲ハワイではゆったり過ごすだけでなく、

登山・ゴルフとアクティブに過ごす。

はじめに

～原田よりご挨拶～

こんにちは！キングラン通信編集部の原田です。G.W.も終わり、暑さを感じる季節になってきましたね。当社も9月決算に向けて残り半期、社員一同お客様のため、業界のために頑張りたいと思います。

忌明けのご報告



2014年1月21日に永眠した当社の先代・原田邦夫の葬儀から早3カ月が過ぎました。四十九日の法要も終わり、葬儀に関する様々な事柄もようやく収束して参りました。4月初めには、先代の創業の意志を社員一同で確認する機会もありました。これから次世代メンバーで、変わらぬ意志と時代に合わせたしなやかな変化を両立させ、頑張っていきたいと思います。そして、今回のキングラン通信4・5月合併号におきましては、先代の生前の様子などをお伝えし、偲びつつも、これからの我々の決意をお伝えする機会にしたいと思い、「会長・原田邦夫 追悼特別号」と銘打たせて頂きました。

肝臓癌との闘病

故・原田邦夫は、2013年初め、肝臓癌を宣告されました。当初は、4度の手術で回復を見込んでおり、2度目の手術の終了した2013年夏には非常に元気を取り戻し、旅行・ゴルフを楽しむこともありました。ですが、最後の4度目の手術を行う予定であった2014年1月初めの入院後、急激に容体が悪化し、1月21日の午後8時15分に息を引き取りました。知人や取引先には、手術で全快の後に改めて病気の件と回復のご報告に



伺う予定でしたが、それが叶わなかったことが残念でなりません。闘病生活は決して楽なものではありませんでした。抗がん剤の影響による発熱や体のだるさに悩まされる時もあり、苦しかったと思います。しかし、亡くなった時の表情はこれまで見たことのないような穏やかな、優しい顔でした。それは、これまでの会社経営を含めた全ての事から解放されたような安らかな表情でした。

終始一貫した生き様

先代・原田邦夫をご存知の方は彼の性格を知っている方もいらっしゃると思いますが、彼は、仕事において一切妥協せず、厳しく、仕事・お客様一筋の生き方をして来ました。そしてそれは、亡くなる直前まで貫かれた姿勢であることを示すエピソードがあります。

命日の1月21日から数日前の1月16日。この日の朝、主治医の先生から余命宣告がありました。体力的にも手術をすることは難しく、あと1カ月の命であることを伝えられます。私を含む家族は、既にそのことを先生から聞いており、16日の朝に先生から本人に伝える旨も知っていました。その日、私は東京の品川に居ました。そして「ああ、今頃言われているんだろうな」と思っていました。どれだけ強い人間であっても、余命の宣告は重いと思います。おそらく言われた時は動揺す

るし、落ち込むでしょう。しかし先代は自分の弱さを人に、特に息子の私には見せない人間でしたので、半日から1日おいて、私に気丈な姿を見せるのだらうと思っていました。

しかし、先代は余命宣告の直後すぐに私に電話して来ました。そこで「今、先生にあと一か月と言われた。だから、お前はもう見舞いに来なくていいぞ。時間いっぱいまで仕事をしろ。それが一番の見舞いだ。」と言いました。なんという強い人間か。私は電話越しに涙を流しながら、「頑張ります、頑張ります」と繰り返しました。

病気の苦しみと薬にも負けない意志

死に際になってもそのような生き様を見せられ、私は仕事に打ち込みます。時間いっぱい仕事をして、夜間に病院へ足を運ぶようにしました。私が先代と最後に顔を合わせたのは亡くなる前日の20日の夜でした。私は病院で付きっきりの母に電話し、病室に行く旨を話しました。しかし母の話では、病気による毒が全身に回ってしまい、歩くことも、話すことも、目を開けることもままならない状況とのことでした。私はそれでも向き合わなければならないと思い、足を運びます。

病室に入ると、先代はベッドに横になり、目を強く閉じて「痛い、痛い」と繰り返していました。しかし、私がベッドに近づくとふと目が開きました。すると「浩史がきた」と一言。その後、「体を起こせ」と起き上がろうとします。看護師さんが「薬が効いているから駄目です」と制す中「起こせ」と繰り返し、数分後、薬が効いたのか眠りにつきました。

言葉こそ交わさなかったものの、先代が何を言わんとしたか、私には分かりました。「先月の月次決算は出たのか」「社内は大丈夫か」。病気の痛み、薬による意識の遠のきの中でも、会社のこと、周囲のことを気に掛ける彼はそう言っていたに違いありません。事実、私のカバンの中には先月の月次決算書を入れてありました。私も心の中で返します。「大丈夫。

皆、頑張ってくれたから先月も良かったよ。」

意志と生き様の継承

言葉無き会話を交わした翌日の1月21日夜、先代は息を引き取ります。穏やかな死に顔を見ながら感じたのは、悲しみを超越したものでした。そこにはこれまでの感謝、敬意、労いの気持ち、そして決意。最後の最後まで、原田邦夫としての生き様を示してくれた。これからはその意志と生き様を私達が継承していくべきであると。そして、しっかりと最後のイベントである葬儀を執り行おう、と。



1月23日に通夜の儀、そして1月24日に告別式が執り行われました。先代の指示で、お客様にご迷惑をかけない、ということで近親者のみでの葬儀でしたが、親族・知人・友人の多くの方にお越し頂き、無事終了することが出来ました。

2012年11月の代表交代後、わずか1年3カ月の間の会長職。短い伴走期間でしたが、代表交代後の第1期は、若手メンバーで一致団結し、高い目標をクリアすることが出来ました。そのことは、先代も親族に「若い連中が結果を出してくれた。会社の方はもう安心だ」と言ってくれていたそうです。この頑張りを何年も続け、先代を大好きなハワイに永住させる夢がありました。それは叶わず残念だったものの、たった1期だけでも安心させられたのはせめてもの救いだと思います。

先代の意志・生き様に報いるよう、私を含め全力で仕事に取り組み、より多くのお客様に喜んで頂くことが一番の取り組みであると考え、今後も頑張っていきたいと、改めて決心しました。

表彰、商業誌掲載、先代の築き上げたもの

葬儀終了後、2つの象徴的な出来事がありました。一つは、私が商売の勉強のために所属させて頂いている会員組織での表彰でした。「ワクワク系マーケティング実践会」という会で、商業誌では著名な小阪裕司先生が主催する組織です。先代が生前から大切にしていたお客様に対するスタンス。これを現代的に応用できる商売の手法を小阪氏が提唱していることから所属させて頂いていましたが、当社の取り組みが評価され、表彰に至りました。



もう一つの出来事は、創刊60年以上も続いておられる商業誌・月刊『商業界』5月号への誌面掲載でした。前述の実践会での表彰を受け、編集長さん直々当社まで取材にお越し頂き、取り上げて下さいました。発展途上の当社、発展途上の私自身で恐縮ではあったのですが、亡き先代の代弁者として、当社の大切にしている事や取り組みをお伝えさせて頂きました。編集長さんとのお話の中で、先代が築き上げたものに改めて気づかされ、その考え深さに触れることの出来る素晴らしい機会となりました。



「価値」「信頼」そして「人」

2つの出来事で明確になった先代の築き上げたもの。それはキングラン東海の創業の精神でした。取材の終了した3月初め、私は全社員に声をかけ、「会長の遺した言葉」を収集しました。そして、それらをまとめたものを「キングラン東海行動指針」として、全社総会にて発表いたしました。



キングラン東海の創業の意志であり、先代の想い。それは「価値」「信頼」「人」という3つの言葉に集約されました。

まず「価値」とは。先代のこだわりの一つが当社のカーテン・メンテナンス。スタッフ全員を正社員で揃え、30年間サービスを提供して来ました。アルバイトスタッフで人件費削減を行う同業者が居る中で、先代は亡くなるまで正社員にこだわり続けました。それはお客様の病室・居室での責任ある対応や気遣いが、顧客にとっての価値であると考えたからです。メンテナンスは作業ではなくサービス。30年間・300件以上のお客様にご利用頂いているのは、その価値を貫いた事から来ています。その「価値」を続け、磨きをかけていくこと。それが先代の意志の一つです。

そして、先代が何より大切にしていたのが「信頼」。お客様には常に「Yes」の姿勢で挑み、一つ一つの仕事で信頼を積み上げること。結果、どんなことでも相談されるような会社を目指していました。本業であるカーテン・メンテナンスリースのサービスに限らず、お客様のお悩み・要望・困り事を解決するためなら何でもやってきた先代。当社の他商材は、常にお客様の声に「Yes」で答えた結果、生まれたものでした。

そして、最後に「価値」と「信頼」を作り
うる「人」であること。これは当たり前のこ
とをしっかりと行うこと。意識がゆるんでしま
うこともある日常で、常に自己を律する人間
であるべく、日々反省や鍛錬をしていくこと。

キーワードは「一期一会」

「価値」「信頼」「人」という3つの精神を
通して、一つのキーワードが浮かびました。
それは「一期一会」という言葉です。その時、
その人に、考える最大限を尽くすことで価
値を提供し、信頼関係を築くことが出来る。
完璧とは言えないまでも、先代の大切に
してきたことを、私たちに翻訳したキーワ
ードがこの「一期一会」でした。まだまだ、発
展途上の次世代キングラン東海メンバーです
が、先代の意志を認識し、それを時代に合わ
せて表現していきたいと思っています。

2代目の役割に関する気づき

先代の永眠後の3カ月間、様々な方とお話
をする機会を頂きました。その中で、私に対
するこんなコメントを頂きました。

「2代目というのは、えてして父親を超えよ
うとする人が多い。そのため、合理化・シス
テム化・多角化・海外展開をするが、その中
で、先代の意志・創業の意志までも削ぎ落
してしまう場面をよく見かける。その点、浩
史さんはアナログですね。創業の精神に立ち
返ろうとするのですね。」

葬儀後の様々な取り組みを通して先代の偉
大さを心から感じていた私にとっては、嬉し
い言葉でした。もし、2代目が自分のしたい
ことを自分の意志でやろうと思うのなら、事
業を継承せずに創業した方がいい。2代目は
先代の意志を引き継ぎ、次世代に継承して
いく役割がある。先代のビジネス・固定資産
だけでなく、そういった創業の意志に共感し、
それを続けていく意志があれば、同族経営は
非常に強力なものになる、とのことでした。

古きに感謝し、将来を見据える

この「アナログ」と言われたことに関して
は反省すべき点もあります。私がキングラン
東海に入社した2008年当初は、社内の様々
な問題点を目の当たりにし、急速に改善を進
めて来ました。その恩恵もあるのですが、
同時に当社の精神を削ぎ落としかねない状況
になったこともありました。そこに会社の仲
間たちも少なからず疲弊していました。

しかし代表交代の際に気づいたことがあり
ました。それは、私が今日この日まで生きて
来られたのは、先代・母・家族・親族・従業
員・お客様・協力会社、そして先代を公私共
に支えて下さった皆様のお蔭であることを。
私はこの頂いた命を、これらのお世話になっ
た方々のために、そしてその先に広がる社会
のために使おうと誓いました。

以来、「古い」と片づけられがちな社内の
様々な事象に対する感謝が生まれました。こ
の「古き」のお蔭で今現在も元気に仕事が出
来るのです。ですから、この「古き」に感謝
し、そして「古き」をベースに、将来を見据
えた様々な取り組みをしていこう。そう感じ
ました。それが創業の精神を明文化しようと
思ったそもそものきっかけでした。

まだまだ、出来ていないことばかりの当社
ですが、このような思いの下、そして有り難
くもそれを支えてくれるキングラン東海の仲
間たちと共に、お客様のお役に立てるよう、
精進して参りたいと思います。今後ともご指
導・ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。



カーテン事業部便り

～カーテン事業部の出来事、お役立ち情報をお届け～

【お客様の居室から】

第2の職員として

先日、とある老人保健施設の居室で作業をさせて頂いておりました。お食事の時間らしく、介護士の方が「お食事の時間です。食堂まで来てください。」とお知らせをしていました。次第に利用者様がいそいそと食堂へ移動をし始めます。ですが、カーテン交換をしながら様子を伺うと、1名なかなか動こうとされない利用者様がいらっしゃいました。どうやら今日は腰が痛くて移動が出来ないようでした。すぐに手を止め介護士さんにお声掛けし、介助して食堂までご移動頂きました。

日々、忙しくしている介護士さん。隅々まで気を配るのが難しいので、我々のような人間が情報伝達の協力をする感謝頂く事が多いです。利用者様やご家族からすると、我々業者であっても職員と同じに見られます。ですから、我々は第2の職員として、施設内での情報伝達や道案内等、少しでも施設の運営が円滑にいくよう、心がけています。(古川)

【ボランティア活動報告】

ギターボランティア・デビュー

三幸の園さん、弾き語りボランティア



浜松市の三幸の園デイサービスセンターさんで、遂に念願のギター弾き語りボランティアのデビューを果たしました。三幸会さんには兼ねてよりハッピーボランティアの支援を頂いておりまして、今回デビューの機会を頂きました。藤山一郎、坂本九の他、童謡唱歌等全 10 曲を、私の通うギター教室の倉岡先生と共に演奏し、利用者様と歌って来ました。思いのほか利用者様が元気に歌って下さり、楽しく演奏会を終える事が出来ました。三幸の園の皆さん、ありがとうございました！

ピアノとのデュオも



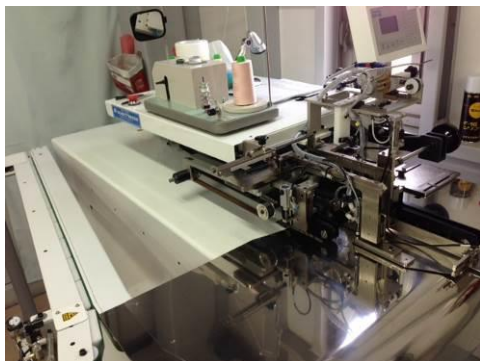
更に、豊川市のデイサービス喜ら里さんでも演奏会を行って参りました。パートナーは豊川市の職員・鈴木彩香さん。高校の同級生で、ピアノの伴奏を担当してくれました。私は主旋律をギターで弾き、利用者様の歌をサポートしました。利用者さんの反応が良く元気なので、ギターのミスもごまかせたかもしれません(笑)。デイサービス喜ら里の皆さん、盛り上げありがとうございました！

2件のボランティアとも、最初は大変緊張しました。ですが始めると、利用者さんと一体になって場を一緒に作っていることに気づき、それからは楽しく演奏出来ました。発見の多いボランティアデビューでした。今後練習を積んで、もっと多くの施設様で演奏会が出来たらと思っています。

【カーテン工場探訪】

カーテン縫製の新鋭機登場！

強く、多く、リースナブルに



当社のカーテン縫製工場に、新しい仲間が加わりました。カーテンの裾を折り返して縫ってくれる「カーテン裾三ッ巻き縫い自動機」です。この機械を導入した背景は3つ。当社は一般宅のカーテンとは違い、施設等での5年間の運用に耐えうるカーテン縫製が求められます。運用途中でほつれ等が発生するのは安全性に関わるのです。ですので、第一の理由は機械による「強靱」な縫製です。第二の理由は、カーテンの大量なご発注への対応です。カーテン1枚からの縫製もしておりますが、多くの場合、施設全体のカーテンを入れ替えることとなります。そのため、安全性の高いカーテンを大量に製造できなければなりません。その点は先代の時代から、自分達で責任を持ってやるために研究されてきました。そして第三の理由が「コストダウン」です。

コストダウンは業界に対する使命

コストダウンは、コストを抑え利益を出したい、ではありません。我々のサービスをご提供する業界は医療・福祉業界。社会保障費が年々厳しくなる中、高品質で安全な製品を提供しているだけでは業界が危うい。そのため、コストダウンはお客様のため、そして業界のための使命であると考えております。この新鋭機がその一助となるよう、一同期待を寄せております。

今月のお客様の声

定期メンテナンスをご利用頂いているお客様からの温かいお声です。
このお声を励みに頑張っております。いつもありがとうございます！

いつも迅速な対応ありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。

(静岡県・老人保健施設)

スタッフ等に声掛けして頂き安全に行って頂けました。特に問題も無く2日間終わられて、信頼感が増しました。(静岡県浜松市・特別養護老人ホーム)

カーテン事業部 今月の Good & New



豊川のカーマに行ったら、ホームケアの田村さんにばったり会ってびっくりしました。(営業・岡本)



出産を控えてチャイルドシートを購入しました。無事取り付け出来て良かったです。(営業・坂田)



健康のために2週続けて筋トレに行きました。へろへろになったけど続けられて良かったです。(営業・夏目)



昨年誕生した子供がつかまり立ちできるようになりました。(営業・栗田)



最近料理をするようになって、自炊でいろいろ作るようになりました。(営業・岩崎)



大学時代の友人と名古屋で遊んできました。(営業・福田)



前から気になっていた名古屋の美味しいピザ屋さんに念願かなって行ってきました。(サポート・鈴木)



スタバに行ったら金額が 777 円でカップに 777 と書いてくれました。その後スクラッチを買ったら 1 万円当たりました！(サポート・石田)



キングラン東海カーテンつりんピック 2014

ダイジェスト

2014年4月4日ついに開幕！



間仕切カーテン3枚の付け外しのスピードを競う「カーテンつりんピック 2014」が4月4日に開催されました。投票で多くの応援メッセージを頂き、ありがとうございました。



当日はメンテナンススタッフ 9 名を含む 23 名のメンバーが参加し、大変な盛り上がりを見せました。

メンテナンス白井が金メダル！



さすがは本職。トップ3はメンテナンスの3名が奪取。今年の金メダルは入社4年目の白井が獲得しました。当日の夜は社員全員での懇親会と共に授賞式を行いました。皆で楽しくメンテナンスの技術を確認し合うことが出来ました。来年は種目を増やして全員参加のイベントとして開催予定です。

カーテンつりんピック 2014 総合順位

順位	名前	部署	タイム
1	白井 隆仁	メンテナンス	1:34:81
2	柴田 年弘	メンテナンス	1:35:45
3	古川 達也	メンテナンス	1:37:25
4	河合 保雄	メンテナンス	1:38:74
5	守田 真浩	メンテナンス	1:51:76
6	包原 晴弥	メンテナンス	1:51:95
7	坂田 和謙	営業	1:56:12
8	岡本 吉智	営業	1:57:22
9	鈴木 貴暁	メンテナンス	1:58:98
10	松井 俊将	メンテナンス	2:01:46
11	栗田 伸吾	営業	2:01:69
12	福田 恭輔	営業	2:01:91

順位	名前	部署	タイム
13	松原 有里	メンテナンス	2:04:35
14	岩崎 翔吾	営業	2:04:96
15	原田 雄二	専務	2:08:42
16	鈴木 俊介	業務	2:10:75
17	夏目 勝祥	営業	2:15:64
18	田村 守	ホームケア	2:18:63
19	原田 浩史	社長	2:22:10
20	中村 基公大	ホームケア	2:40:15
21	原田 光枝	業務	2:45:24
22	中村 知子	倉庫	3:54:69
23	石田 香織	経理	4:06:56

キングラン東海カーテンつりっピック 2014 フォトアルバム



▲堂々1位の白井。



▲歴代王者の意地。2位柴田。



▲3位古川。安定したスピード。



▲4位河合。リーダーの安定感。



▲5位守田。冷静沈着。



▲6位包原。本調子ではないが…



▲7位は営業坂田。早い！



▲8位営業岡本。元メンテの意地



▲9位鈴木。確実な手さばき。



▲10位1年目松井。今後に期待。



▲11位営業栗田。手慣れた動き。



▲12位営業福田。先輩に負けじ。



▲13位新人松原。頑張った！



▲14位営業岩崎。冷静にプレイ。



▲15位原田専務。まだまだ現役。



▲16位工場鈴木。洗濯屋奮闘中。



▲17位営業夏目。冷静な手付き。



▲18位ホムア田村。久々に挑戦



▲19位社長原田。苦戦中。



▲ホムア中村。アッデントで20位



▲21位業務原田。何とか2分台。



▲倉庫の中村も初挑戦！



▲経理石田。初のメンテを体験。



▲夜は食事会&授賞式。

福祉用具よもやま話

～在宅介護を支える福祉用具事業部より～



【中村の今月の福祉用具マメ知識】

バリアフリー展 2014

こんにちは！ホームケア課の中村です。4月18日に大阪の総合福祉展バリアフリー2014へ行ってきました。



今回は新たに介護ロボットゾーンが設けられていました。まだ数社の参加でしたが今後は参入企業が増えていくのでしょうね。



今月はその中で見てきた福祉用具をピックアップしてご紹介したいと思います。



こちらの歩行器は、折り畳んだ時や座面を下ろした時、自動的にブレーキが掛かる仕様になっています。座面を下ろしたまま体が歩行器から離れて、前傾姿勢で使用し

ている方をよく見かけますよね。これなら座面を上げた状態でしか歩行器が動かないので、前傾姿勢にならず自然と良い姿勢が保てます。また、ハンドブレーキは片方だけでもしっかり止まるので安心です。6月発売ですが楽しみな歩行器です。



昨年のHCRで参考出品だった商品も続々と販売開始になっていました。上のイスはポータブルトイレ。実際に近くで見てもポータブルトイレには見えなかったのですが、座面の下には画像右のようにちゃんとバケツが収納されています。居室にポータブルトイレを設置するのに抵抗がある方には良いですよ。



軽量・コンパクトでデザイン性にも優れている車いすネクストコアシリーズにも、跳ね上げ、スイングアウトやモジュールタイプなどラインナップがかなり増えて続々販売開始してきます。



画像が見にくいかもしれませんが、別の車いすの肘掛の下とレッグサポート部分のアップです。赤色の部分が握れる形になっていて、握るとレッグサポートや肘掛が真上に抜けるようになっています。乗っている方がやりやすいのはもちろん、介護者が車いすの後ろからでもスイングアウト、レッグサポートの脱着、肘掛の跳ね上げがかなり簡単にできます。移乗で大変な思いをされている方には良いと思います。「ウェイビット2」6月発売です。



歩行器、シルバーカーは各メーカーが座面・バッグの柄を豊富に展開していました。しかもよく見るとキャスターのホイールも赤・紫・青など色とりどりでオシャレなものが増えてきた印象を受けました。杖の柄を選ぶように、利用者さんにわくわくして選んでもらえそうな物がどんどん出てきそうです。写真撮影は NG でしたが、車いすのシートでかわいい水玉の商品があり、どこかの看護師の団体さんが大絶賛していました。



最後に緑のイス、これはなんでしょう？電動のコンパクト車いすです。画像右のように折りたたみ後はスリムに収納・積み込めます。重量はバッテリー込で 18kg。標準型車いすより少し重い位なので、車への積み込みも可能。実際に試乗してみました。座面横にあるレバーで操作するのですが、慣れるまで難しいのが残念なところ。また肘掛がないので、座位のバランスがとれる方でないは無理です。価格は一般的な電動車いすの半分以下でしたが、これからの改良に期待したいです。



日帰りでしたので昼食の時間も惜しんで回



っていましたが、15時頃どうにもパワーがなくなり食事タイムへ。中央広場では全国 B 級グルメが多数出店していて、僕は仙

台の牛タン丼を注文しました。値段を見ずに注文したらビックリ！1500 円！お腹が空いていたので味わう間もなく 1 分で完食でした。

福祉用具事業部 今月の Good & New

田村	先月はいろんな人と外食する機会の多い月でした。
中村	子供の誕生日会がありました。皆で祝って賑やかで楽しい会になりました。

ヒト/コトでヒトコト

～仕事内容を明確にする、5つの質問～

改めまして編集部の原田です。このコーナーは、「人材」の事に関して情報発信をしていく1ページです。人材採用や人材育成にお役立て頂ければ幸いです。

ターゲット設定と情報提供による動機作り

求人広告や自社HPの求人欄で、求職者にアプローチをしていく際に大切になってくるのが、ターゲットに合わせた情報提供です。採用したい人はどのような人か？を明確にし、その人が欲しがる情報を想定し、情報を提供する。そうするとターゲットとなる求職者に志望動機が生まれます。そうすることで効果的な採用を行っていく。それが我々の提唱する採用手法です。今回は、ターゲットを想定した上で、自社の仕事内容を明確にする時の「共通で使える質問」についてお伝えします。

よくある情報不足のパターン

求人欄の仕事内容について、簡略化して書かれているケースを多く見かけます。例えば、「介護業務」「看護業務」。業界の共通認識があるので、「皆まで言わなくても分かる」ということでしょうか、求職者の心理を扱ってきた私達の観点では、離職率を高めてしまう可能性があります。一般企業の「営業職」は百社百様ですのでしっかり伝えなければなりません。それに対し専門職はある程度共通するでしょうが、本当に皆同じなのでしょうか？職場によってはサービスを提供する相手の状態も違うでしょうし、提供する内容も微妙に違う。そしてやり方も少しずつ違うはずです。この「違い」が求職者の志向とマッチしないと、離職という望まない結果を生んでしまうと私たちは考えます。

微妙な差異を明確にするための5つの質問

私たちが過去、様々な企業にインタビューしてくる中で、これだけ聞けば最低限の仕事内容が分かる、という5つの質問があります。

- ① サービス提供する相手は？
- ② 提供するサービス・商品は？
- ③ サービス提供の方法は？
- ④ 同業他社・競争相手は？
- ⑤ 他社と自社の違い・競合に対する強みは？

例えば、介護施設にしても、サービス提供相手の介護度や年齢層も違うし、施設によって利用される方の傾向も違うでしょう。そして、ひとえに「介護」といっても、施設によってどこからどこまでやるのかに違いが出て来るはず。サービスをどのように提供するか、それは施設の「考え方」が反映されます。このような違いが出て来るのです。

また、それでも違いが見えづらい時は、④⑤の質問が効果的です。自分たちとかなり近い業態の施設の名前を挙げてみて、そこと自分たちの違いを考えてみるのです。そうすると、同じ職種であったとしても、働き方、働くことで得られる金銭以外の価値が大きく違ってくるのが分かると思います。

仕事内容の具体性が離職率を左右する

このように、業務内容の羅列だけでは見えない部分が、求職者・従事者の心理に少なからず影響を与えます。出来るだけ仕事内容を明確に具体的にし、相手に伝え、相手が自分にフィットした環境で働けるように仕掛けることが、離職率低下につながると考えられます。興味ある方は、是非一度①～⑤の質問を自施設、職員さんに問いかけ、「違い」を見出して頂ければと思います。

キングラン徒然広場

～社員の超プライベート連載コーナー～



【白井隆仁の、今月の社内行事①】

お花見 BBQ



4/6(日)、会社の仲間と毎年恒例の、花見 BBQ を開催しました。葉桜が目立ち出してはいましたが、やっぱり桜はキレイでした。今回も、僕は幹事として、場所取りに買い出しにと大忙しでした。

準備の途中、突然の大雨が降ってきて、心が折れそうになりましたが、なんとか無事に BBQ できました。



そしてお腹いっぱいになってからは、子ども達と一緒にキャッチボールをして楽しみました。とても楽しい一日でした。参加してくれた方々も、皆とても楽しんでくれていたので、幹事をやってよかったなと思いました。



【河合写真館】

焼津みなとマラソン

マラソンシーズンもいよいよ大詰めとなり、我々、FRC (Futari Running Club) の今シーズン最後のランとなる「焼津みなとマラソン」に出場してきました。今シーズンの個人的成績（種目年代別五キロ）は下記の通り、なかなか安定した走りをしてきました。

11月	豊川シティマラソン	18'42	12位
1月	新城シティマラソン	19'12	8位
1月	佐久間駅伝5区	18'52	18位 区間
2月	浜松シティマラソン	19'04	18位

最近では走った後の打ち上げを楽しむことに重点を置いていたので、ここは最終仕上げとして良い成績を残したいところ。前大会から2ヶ月のブランクもあるし、最後くらいは社長と一緒に、ラン Run♪しようかなという気持ちもありましたが、そこは自分に厳しい河合、常にチャレンジを求め記録に挑戦します。



社長と朝、豊橋駅で待ち合わせし、電車で焼津駅まで移動、マラソン大会会場のすぐ隣の焼津港では恒例のみなとまつりが開催され大盛況です。お昼はそこでビール飲みながら露店ブースを食べ歩くのが二人の恒例となっていますが、それは走った後のご褒美としてとっておいて、走りに集中しましょう。



スタート地点は発走 20 分前からごった返し。約 2 千人強が集まってきます。スタートで並ぶ位置は自由なので、少しでも良い位置を探します。でも良い位置って難しいんです。いつも前から 4・5 列目の真ん中辺りに並ぶのですが、本気の実力者もいれば最初だけ目立とうと賑やかしのスタートダッシュ者もいます。でも誰がどう速いのかはわかりません。せめて女性ランナーには着いて行こう！と。



いよいよスタート。スタートはやはり皆さん速いですね。おっとそこで目の前の中学生が転倒！蹴られ踏まれの彼をジャンプでかわしましたが、焦ってペースがつかめません。焼津マラソンはほぼフラットな折り返しコースで、1 キロごとに距離の看板もあり、給水ポイントもある大変親切なコースなのですが、先方を見渡せる景色の変わらない直線部分があり、レース後半は精神的にキツイのです。



このところスタミナ不足を感じていたのので、前半を抑えてラスト 2 キロでペースアップを試みてみました。その甲斐あってか後半で少し順位を上げることができ、自分の中では調子の良い走りができました。

タイムは 18'42、部門 16 位(社長は 33'31、部門 275 位)で見事カツオゲットです！(末尾の数字が 4、6、8 の順位の人はカツオが貰えます。) 満足のいく練習もできなかった状態でこのタイム、またまた自分の怠け心がうずきそうです。レース後は社長と露店ブースで至福の 2 杯をいただきました。



【白井隆仁の、今月の社内行事②】

カーテンつリンピック

今月は、イベントが多いのもう一つ、投稿させていただきます。4/4(金)年に一度のカーテンつリンピックが開催されました！その結果、なんと、私白井隆仁が優勝しましたー！ありがとうございます！賞品として、金メダルと、エビスビール 6 缶をいただきました！皆さんからも応援のメッセージをいただき、とっても嬉しかったです。また来年も優勝できるように頑張りますので、皆さん是非投票してくださいね！



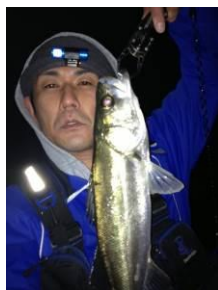


【釣りバカ俊ちゃんの No Fish, No Life】

浜名湖～溪流

今月の釣果です。去年は4月中旬より入った奥浜名湖に、3月末にパトロールに行きました。やはり夜の浜名湖一人は何歳になっても怖いですね。車を停めてウェダーを履き歩いてポイントに向かい、森を背に浜名湖に入りますが、時折森からガサゴソ音がするたびに鳥肌が立ちます。気にしすぎると釣りにならないので、あれは猫だと自分に言い聞かせ集中しました。そんなこんなで、今年初の浜名湖膝上くらいまで浸かり、ルアーはパイロットルアーの少し重めのシンキングペンシルを投げます。水温はやや低め、水はクリア、ゆっくり巻いていると1投目からヒット。40センチくらいのシーバスでした。これは今日は爆釣だと思いきや、それからショートバイトすらなく、ルアーサイズを下げ投げると57センチのシーバスをゲット！

その後はショートバイトはあるが乗らず、30センチ位のものを1匹追加する程度。やはりこの時期バチを捕食しているシーバスは、ショートバイトはあるがそれをうまくヒットさせるのは難しいです。その日から平日潮が良さそうな日を狙い仕事帰りに30分かけて浜名湖に向かい、次の日の仕事に影響が出ないギリギリの時間まで投げて楽しんでいます。



そして楽しみにしていた溪流にやっと思って行ってきました。今回も長野の飯田方面で、3時半集合で溪流仲間と出発しました。眠い、かなり眠かった～。運転してもらっているので申し訳なく寝られなかったのですが、前日早く寝るつもりが、どうせワクワクして寝ら

れないだろうと、釣り友の叔父さんと浜名湖で12時近くまでやって帰って寝たのが1時、目覚ましは3時。眠たくないわけがない。ただのバカですね。自分でも充分わかっているのにやってしまう。釣りバカ。

そして6時過ぎに売木川に到着。入漁券を買い、ウェダーに着替え川を上ります。何投かルアーを投げるが全くチェイスがなく、魚の気配を感じません。始めの堰堤でやっと魚のチェイスがあり、数投で1匹目をゲットする事が出来ました。溪流魚はルアー2、3投ですれてしまいます。ひどいところは1投ですれてしまうほど警戒心が強い魚たちです。



それからしばらく川を上りますが、魚の気配がないので車で移動。次に向かった温田川は狭く険しい山道を車で登ります。昨年の大雨で土砂崩れがあったのか、整備はされていても、そこら中に大岩があったり大木が流れていたり険しい道でした。川に入ってもそこら中に大木が川を横切って倒れていて、凄く綺麗な場所だったのに荒々しい感じでした。水はクリアで綺麗。自然の力を改めて実感しました。釣果ですが、ここでは15センチ以下のアマゴが数匹釣れましたが、全て小さいのでリリースです。



大雨の影響なのか魚達は下流へ流されたようです。釣れない釣り師の言い訳です。そしてまだまだ不完全燃焼の私たちはまたも移動。今度は1時間くらいかけて屋神方面へ向かい投げま

したが、ここも釣れるのは小さく午後5時になり悲しい音楽が鳴り響いてきたので終了しました。溪流はまだまだこれから。大自然に癒されながら、釣って楽しい、食べて美味しい溪流魚を楽しみに待ってくれる人のために、時間が許す限り通って行きたいと思います。



【営業・福田の出かけて来ました】

下田市白浜海岸

こんにちは！沼津営業所の福田です。新年度が始まりました！新年度といっても今年も特に変化はなく、今まで通りの新年度を僕は迎えております。今年度も皆様よろしくお願い致します。

さて、今回は営業中に気になっていたけど行っていなかった下田市“白浜海岸”へ行ってきました。下田方面に行く際にたまたま通るのですが、国道から見える海がとてもきれいで一度行ってみたいと思っていました。海と言えば夏ですが、色白、たるんだ下腹が気になり、真夏に行く勇気は僕にありません…

この海はなんといっても海の青さ！！砂浜が白いのもあってか、晴れた日は海がエメラルドグリーンに輝きとてもきれいです。僕が行った日は少し雲が多く、写真を撮ったのですが、あまり海の青さが伝えることができず残念です。サーファーたちも多くサーフィンをする人にとっては最高の海岸だと思います。伊豆下田に立ち寄った際には是非立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



【原田のペン字修行奮闘記】

とりあえず2カ月続きました。

「字が汚い」と言われて3月13日より始めた書道教室。習い事の全く続かなかった私ですが、なんとか2カ月続けることが出来ました。成果が出るにはまだまだこれからだと思いますが、2カ月前に比べて少しだけ字が変わったのを感じます。これからも続けて「時が綺麗！」と言われるまで頑張ります。

BEFORE：3月13日	AFTER：5月1日



【白井隆仁の『食べてみた』】

「アヒージョ」



最近僕がハマっている食べ物がこちら。これは、スペイン料理のアヒージョです。アヒージョとは、オリーブオイルにニンニクや、魚介を煮込んだ料理で、バケッ

トをこのオイルにつけて食べると最高に美味しいです。みなさんも是非食べてみてください！ちなみにここのお店は、名古屋の「DECO」というお店です。このお店はバケット食べ放題だったので、何回もおかわりでき、アヒージョを心ゆくまで堪能できました。皆さんの、オススメのお店も教えていただくと嬉しいです！（料理問わず）連絡お待ちしております！！



【ダボさんのゴルフ奮闘記】

ダボゴルフからの卒業なるか

このコラムに前から投稿してみたかったのですが、投稿するネタが見つからない。趣味らしい趣味はなく、休みの日は朝からテレビの前でゴロゴロ。買い物嫌いで家族とは出掛けず、日曜午後のゴルフ放送が楽しみな中年のおじさん。たまに仲間と下手なゴルフに出かける程度。…ん！？ゴルフがあるじゃないか！ということで、これから時々ゴルフの投稿をさせていただきます。



4月某日、仲間に誘われて地元のゴルフ場へ行って参りました。当日は春真っ只中のポカポカ陽気。風もなく、ベストスコアの予感が頭を過る。今日こそはダボゴルフからおさらばしようと意気込んでティグラウンドへ。

1番ロングのティグラウンドに立つと、せ、狭い！いきなりOBが出そうなホールにビビりながらのティショットが、どういうわけかフェアウェイセンターへ。しかし、まぐれは続かず2打目3打目続けてチョロ。4打目もグリーンに届かず、5打目でやっとグリーンに乗り、2パットでカップイン。結局ダボでホールアウト。

2番で取り返そうと力んだショットは目の前の池に打ち込み、トリプル。3番もダボとなり、なんだかんで前半54も叩きました。気を取り直して挑んだ後半も10番こそ最少失点のボギーで終わったものの、続く11番でトリプルを叩き、結局後半も前半とたいして変わらず52回で合計106回。意気込んで挑んだゴルフもやはりダボペースから抜け

出せませんでした。とほほ…やはり練習をしなければ駄目なんですかねえ。

(専務取締役 原田雄二)



【今月のいいね！画像】

皆でいいね！画像

これまで原田（浩）の親バカ画像だったこのコラム、今月はメンバーからの投稿がたくさんありました。これからは皆でお届けしたいと思います。ご覧ください。



ホームケア課 中村 基公大

倉庫にスパイダーマン？



当社第2倉庫に入るとスパイダーマン！？が棚の上にあるカーテンレールを取り出そうとしていました。正体は現場でも小学生のような身の軽さで仕事をするメンテナンススタッフの守田でした！



メンテナンス課 古川 達也

長男の小学校入学式



これから長い義務教育の第一歩を踏み出しました。同級生の列を乱すことなく歩く姿はとても立派に見え、子供の成長を嬉しく思う入学式でした。



縫製工場 菅 千恵子
娘とお花見へ



娘とお花見に行ってきました。花よりだんごでした～！



クリーニング工場 細野 幸子
お札に隠れミッキー！？



「千円札に隠れミッキーがいたよ」と、先日、娘がパパの LINE に送ったそうです。何でママにじゃないんだろう？普段はママ、ママ言ってるのにホントは、隠れパパっ子だったのね?!



代表取締役社長 原田 浩史
スポーツに目覚めた息子？

誌面が微妙に空いてしまった関係で、最後に私の親バカネタ3連発を入れることをお許しください（笑）

ヨガの特訓を始めた模様

親譲りで運動音痴の長男が、最近スポーツらしきものに打ち込むようになりました。まず最初は Wii Fit です。休日の朝、Wii を立ち

上げてヨガをやっていました。パンツ姿ですけど、これまでと違うオーラを感じます（笑）。



ペダル無し自転車で補助輪外しトレーニング

次は自転車です。全然補助輪の外れない長男と、毎週地元の交通公園でトレーニングしています。写真のペダル無し自転車でコースを1周するだけ。本当は地面を蹴ってバランスを取ってほしいのですが、今はただ歩くだけ。一步一步、進歩してもらえればいいかな。



1カ月のスケート教室

最後に、4月の1カ月間だけ通ったスケート教室。1カ月でようやく氷上で歩けるように。何かとスポーツな1カ月でした。



みんなの投稿広場

～お客様と社員みんなに聞いてみました～

【春のイベント報告】

お花見はどこに行きましたか？

お花見シーズンも早々と終わった4月、皆さんはお花見に行かれましたか？メンバー・読者の皆様からのお便りをご紹介します！



メンテナンス課 白井 隆仁
音羽川と桜と、鯉のぼり



こちらの写真は、僕の家近くの桜です。写真に写っている建物は、僕の母校である豊川市立西部中学校。見てください！音羽川と、桜と、鯉のぼりのコラボレーションは、とっても綺麗ですよ！鯉のぼりが、気持ち良さそうに音羽川を泳いでいるみたいです。

ここ、音羽川周辺は、豊川の中でもマイナーな花見スポットですが、景色は本当に良いです。人混みにまぎれず、ゆったりと花見を楽しむことができる、豊川の隠れ名所です。みなさんも是非行ってみてください。



メンテナンス課 松原 有里
向山緑地公園の夜桜

私は豊橋の向山緑地公園の夜桜を見に行きました。ライトアップもされています。暗くなってからだと昼間とは違った雰囲気が楽しい、とてもきれいでした！



メンテナンス課 白井 隆仁
佐奈川の桜



こちらの写真は、豊川の佐奈川の桜です。佐奈川は、豊川を代表する花見スポットの一つです。毎年、桜シーズンには、菜の花も見ることができとってもきれいです。そして、夜にはライトアップされた桜を見ることができます。夜桜も良いですが、佐奈川の桜は、明るい時間帯に、菜の花と一緒に見るとをオススメします！

東洋ウェルフェア(株) デイサービスセンター燦
筒井 頼仁さんからのお便り

原田さん、お世話になっております。デイサービスセンター燦の筒井です。

先日の熱血討論会 in 東岡崎、ありがとうございました。毎回お会いする度に沢山のPower をいただいています。様々なお話を伺って、今までの自分には無いインスピレーション

ョンが芽生え、自事業所、社内外での活動も、一層楽しんで取り組むことが出来ています。

さて、お題の『お花見』についてです。私の職場から岡崎の花見エリアまで徒歩圏内ということで、毎日異なる仲間と乾杯し、いつものことながらアツく語りあってきました。※相変わらずのコーラで泥酔ですけど。

今まで関わってきた全ての人に支えられて今の自分がありますので、これからは関わった全ての人に、少しでも多くの笑顔をプレゼント出来るよう精進していきます。（“精進”と書いて“楽しむ”と読んで下さい。）

素敵な月刊誌をありがとうございます。それでは今後ともよろしくお願いします。

筒井 頼仁

【原田コメント】

筒井さんは、岡崎にあるデイサービスのセンター長をされている、とってもパワフルな方です。縁あって初めてお話した時に、「筒井さんのような介護士が増えれば高齢社会は明るい！」と感銘を受けました。筒井さんには同じく真剣に熱く介護に挑んでいるお仲間をご紹介頂き、時々岡崎で飲みながら熱く語り合います。筒井さん、相変わらずの熱いメッセージ、ありがとうございました！

ゴキゲンワークス

大西俊介様からのお便り

原田さん
「ゴキゲン通信」届きました！
FAX掲載、ありがとうございます！
お花見、職場の仲間と、平日の
2層通り公園に行きました。15分間たけ
テレビ塔を背景に、いつも楽しんで良かったです。



株式会社(事業所名): ゴキゲンワークス

署名前: 大西俊介

【原田コメント】

大西さん、先月に引き続き投稿ありがとうございます。15 分間のお花見ですか。お仕事の合間に行かれたんですね。大西さんには PC のちょっとしたスキルをご指南頂いています。これからもよろしくお願いします！

【特別投稿企画】

先代・原田邦夫との思い出のエピソード

今回、特別号ということで、社員にも先代・原田邦夫とのエピソードを聞いてみました！



メンテナンス課 白井 隆仁

積極性と笑顔を大切に



入社前のマラソン大会の後の飲み会にて会長のもとに乾杯をしに行って、話の流れで、僕を採用してくれた理由を話してくれました。「積極的な姿勢が、他の学生と比べてダントツだった。これからも何でも積極的にやれ。あと笑顔もいい。頑張れよ。」と言ってくれました。この言葉通り、積極性と笑顔は、今でも大事にしています。

また、入社一年目に焼肉に連れて行ってもらった時「遠慮せずたくさん飲んで、たくさん食えろ！俺は遠慮するやつが嫌いだで、遠慮したら 2 度と連れて行かん」と言われました。会長の暖かさが伝わるエピソードでした



縫製工場 菅 千恵子

思い出の尽きない 19 年間

会長とは 20 年近い付き合いでしたので、

沢山怒られたり冗談を言い合ったりしました。

ある時、会長に「お前の頭は飾りか！重たい飾りだなあ～！」と言われたので、私の頭は、かわいい飾りです！と答えました。

また、営業に行く車の中で、会長が寝ていました。季節は初夏、なぜか助手席の暖房スイッチオン。みるみる汗だくに・・・「暑い！」と言って起きました。笑っている私を見て、おまえだなあ～っと疑われましたが、スイッチを入れたのは私ではありません・・・たぶん。

残業をしている時のことですが、電話がかかってきて「今、誰がいる？」「〇〇の店にいる、みんなでこい」と言って、よくご馳走していただきました。会長に飲ませて頂いたワインがとても美味しかったです。



▲菅の結婚祝いパーティーにて。19年の長い付き合いで、お互いが冗談を言い合うような間柄。



代表取締役社長 原田 浩史
最初で最後の共演

先代（父）は以前バンドマンで、歌も上手だったことから、時々演奏等をする事がありました。地元のロータリークラブのパーティーでは、ウクレレでハワイアンを弾き語りしていました。



若い頃はベンチャーズに傾倒していたこともあったそうで、東京でベンチャーズモデルのギターを探し歩いていた時もありました。私もその影響か、大学から趣味で音楽を始め、ドラム・ギター等を演奏するようになりました。お互い飲みに行くと、「いつかは共演出来たら面白いね」と話したこともありましたが、なかなかその機会もなく月日は流れました。

そんな念願が期せずして叶ったのが2009年の妹の結婚式です。サプライズでハワイの曲とフラダンスをプレゼントしました。写真右が先代（父）のボーカル、私は写真左から二番目でバックギターを務めました。メンバーは全員親族。妹も喜んでくれましたし、最初で最後でしたが共演できたのがとても良い思い出となりました。



★皆様からのお便り、募集中★

キングラン通信では、お読み頂いている皆様からもお便りを募集しています。次号に向けての募集内容は下記の通りです。

■G.W.はどこに行きましたか？

G.W.に行ってみた場所、穴場情報、交通情報等

■夏のお勤めスポット(避暑地、水遊び、花火等)

彼氏・彼女と行けるスポット、子供と一緒に行ける夏の遊びスポット、花火大会等

※その他、キングラン通信へのご意見・ご感想

同封の投稿用紙にご記入の上、FAXにて投稿下さい。メールでの受付もしております。

会長の思い出フォトアルバム



▲社員旅行。とにかく盛り上がるのが好き。



▲何故か始まった腕立て伏せ大会に参戦。



▲歌姫・業務課の中村との夢のコラボ。



▲25周年は社員・家族と盛大に祝いました。



▲入社にて、当時新入社員の岩崎と。



▲営業サポート鈴木にお酌され満足顔。



▲社員旅行は、自然と全員参加の文化。



▲役員メンバーでゴルフに行った時。



▲菅の誕生日にケーキをプレゼント。



▲食事をしながら岡本と熱く議論を交わす。



▲社員旅行の二次会。夜遅くまで元気。



▲記念式典に孫が駆けつけてくれました。



▲社長からの訓示は分かりやすく簡潔に。



▲ハワイ報奨旅行。社員をおもてなし。



▲社長最後の日。皆でお礼を伝えました。

仕事にも遊びにも真剣。周囲を常に楽しませる先代に社員一同、心からの感謝と敬意を贈ります。

【今月の”実践”したくなる一冊】

思考錯誤の末、行き着いた商売の本質

このコーナーでは、ビジネス・組織運営に役立ち、“実践”したくなるノウハウが満載の書籍をご紹介します。



『「ありがとう」と言われる商い』

小阪裕司(著) 商業界

2010年6月21日 発行

「人」にフォーカスしたビジネス

私の師事しているビジネスの師・小阪裕司先生の著書をご紹介します。小阪先生は20年以上前より、「人」にフォーカスしたビジネスの考え方を提唱している方で、博士号も取られています。「人」に焦点を当ててしっかりビジネスを行っていけば、不況であっても上手くいく、とされています。

私は2008年にキングラン東海に入社し、先代の言う「価値」「信頼」といった大切にすべき価値観に共感を持って仕事をしてきました。しかし、近年の不況の波はその価値観すら危うくしてしまい、社員が疲弊しているのを目の当たりにしました。そんな中、本書に出会いました。私は小阪先生の考え方に触れ、先代の価値観でしっかりとビジネスが出来る、という確信を持つことが出来ました。

「人」にフォーカスして進化した会社の数々

小阪先生は勉強会組織を運営しており、私もその「ワクワク系マーケティング実践会」に2010年に入会し、学び始めました。会には、「人にフォーカス」という見たところ当然のように見えることを行うことで、奇跡的な業績を上げる会社さんがいました。前年比30倍の売上を達成した居酒屋。2年先まで受注が埋まる住宅会社。顧客から花束が届く靴屋

等、様々な業種の方々が各々のフィールドでお客様に感謝されながら生き生きと実績を上げられているのを見ました。

「ありがとう」と言われる実践を

当社はまだまだ実践中で、目覚ましい結果を見せるには至っていませんが、去年は病室での患者様とのやり取りが去年の日経MJの小阪先生のコラムで取り上げられ、少しずつ進んできている実感があります。

小阪先生は、月間『商業界』でも「心の時代の商いの旗手」と評され、これからの時代のビジネスの方法論として注目されています。

『「ありがとう」と言われる商い』では、その考え方と実践法が分かりやすくまとめてあります。「人」に焦点を当てて血の通ったサービス提供、ビジネス展開をしていきたい方は、一度手に取ってみてはいかがでしょうか？

編集後記

今回は様々な想いも詰まり、ページ数がかかなり多くなりました。少々読み辛かったのではないかという不安もありますが、多少なりとも、先代を偲ぶ号に出来たのではないかと思います。次号からは心機一転、皆さまのお役に立ち、楽しんで頂けるような情報発信をしていきますので、よろしくお願いします。

キングラン通信編集部

原田 浩史



<発行>



キングラン東海株式会社

【本社】 〒442-0811 愛知県豊川市馬場町薬師 75 番地

TEL : 0533-89-4545 / FAX : 0533-89-2282

【沼津営業所】 〒411-0824 静岡県三島市長伏 83-3

コーポラス杉山V 1-A

TEL : 055-984-3636 / FAX 055-984-3637

【ホームページ】 <http://www.kingrun-tokai.co.jp/>